# 2007年度事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 アンガージュマン・よこすか

## 1 事業活動

活動も5期目に入りきめ細かな「不登校」及び「ひきこもり」の子ども達や若者達の支援に取り組み、フリースペース・相談(コーディネートセンター)・学習サポート・就労支援事業を中心に、親御さんたちのセルフへルプの活動を同時に進めてきた。継続的な連携支援体制を具体化し、「不登校」・「ひきこもり」に止まらず発達障害・子育て支援等に積極的に取り組んだ。特に学習支援では不登校の子のみならず発達障害の子や授業に遅れを感じる子、また進学を望む子など多様な児童・生徒に寄り添った。就労支援事業では神奈川県との協働事業として「働きたい若者」の就労研修とネットワーク(NPO等5団体と県行政4課)の構築に取り組み、その中核的な役割を担う「はるかぜ書店」事業の安定と山形物産交流事業や上町商盛会でのボランティアを多様に実施し、地域商店街の活性化と共に歩むことができた。日常的活動やシンポジウム等の開催によって子どもや若者達がおかれている現状の理解や「不登校」「ひきこもり」への偏見や誤解の払拭に努めた。対外的には他団体、行政、医療機関等との関係を密にし利用者の悩みを多角的に解決できるよう努力してきた。

#### 2 事業内容

- (1) 学校外で育つ子ども達及び若者への居場所提供
  - ア) フリースペース事業
  - ・内容 学校に通っていない「不登校」の子ども及び「ひきこもり」と呼ばれる若者達 とその家族及び地域住民のための居場所の運営及びキャンプなどの活動
  - · 日時 通年
  - 場所 当法人フリースペース「あばうと」
  - 従事者員数 4名
  - ・対象者 「不登校」の児童及び生徒と「ひきこもり」とよばれる若者及び居場所を必要 とする人々 2065名
- (2) こどもの学習の遅れへの支援
  - ア) 学習支援事業
  - ・内容 学習の遅れている子どもに学び方やわかる楽しさを理解してもらうための支援
  - 日時 通年
  - ・場所 当法人学習サポート「ネクスト」
  - 従事者員数 30名
  - ・対象者 学習支援を必要とする正会員の児童及び生徒 3446名 従業者講師・スタッフの研修会 2回実施
    - ○6月29日(金)午後6時30分~ 長谷川俊雄愛知県立大学准教授○11月27日(火)午後6時30分~ 関水実よこはま自閉症支援室長
- (3)「不登校」・「ひきこもり」等に関する相談及びその課題の理解
  - ア) 相談カウンセリング事業・コーディネートセンター事業
  - ・内容 学校・子ども・ひきこもり等についての各種相談
  - · 日時 通年
  - ・場所 当法人相談室2か所
  - ・従事者員数 3名
  - ・対象者 正会員及び希望者、「不登校」・「ひきこもり」等についてさまざまな悩みをもつ人々。コーディネートセンターでは継続的な相談支援体制を確立した。 954名
- (4)「不登校」・「ひきこもり」等のシンポジウム及び講演会の企画運営と各種講座運営ア) シンポジウム及び相談会の企画運営事業
  - ・内容 「不登校」の進路相談及び若者の就労問題等のシンポジウムの企画運営
  - ・日時 11月4日・1月13日・3月21日
  - ・場所 当法人フリースペース及び県青少年センター・県民センター

- ・従事者員数 5名
- ・対象者 正会員及び一般市民 計 180名

11月 4日 · · · 22名

1月13日・・・73名

3月21日・・・85名

## イ) 各種講座運営事業

- ・内容 青少年や保護者のメンタルケアーを目的とする各種講座の運営事業 ギター・アクセサリー・パソコン・乗馬・読み聞かせ・造形・英会話・ヨガ・ 販売士・ラッピング・ポップ・講話(商店主・公務員)等各種講座
- 日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース及びはるかぜ書店・
- ・従事者員数 20名
- ・対象者 正会員及び一般市民 1032名

#### (5)「ひきこもり」の若者に対する支援

ア) 就労支援事業

- ・内容 はるかぜ書店、山形物産市(商盛会及び県内商店街)、「孫の手」事業、農業交流、各種講座や社会見学などを通して、社会参加への足がかりの提供。 多くの若者達が商売の実際を学び、地元商店街の活性化に寄与した。
- 日時 通年
- ・場所 当法人事務所及び神奈川県内・山形県
- ・従事者員数 8名
- 対象者 「ひきこもり」の若者 600名

#### イ) 生活ガイド事業

- ・内容 「ひきこもり」の若者の生活に寄り添い人とのつながりのための支援。「ひき こもり」の若者宅への訪問と外出補助
- · 日時 通年
- •場所 本人宅
- · 従事者員数 1名
- ・対象者 「ひきこもり」の若者1名とその家族

#### (6) セルフヘルプ活動

- ・内容 「不登校」「ひきこもり」の若者たちを支援する親の会(父親の会)を運営。 月1回の定例会や食事会、レクリエーションなどを行った。
- 日時 通年
- ・場所 当法人フリースペース及び事務所
- · 従事者員数 3名
- ・対象者 正会員及び子どもや若者の不登校やひきこもり等の悩みをもつ保護者 510名

## (7) 他の市民活動団体との交流活動

- ・内容 他団体との交流により、「不登校」・「ひきこもり」等の支援団体とのネットワークづくりの推進をはかる。若者の社会参加を願う県域ネットワーク「就労支援ネットワーク研究会」を通して、就労支援のあり方の検討などを進め、同様の取り組みを行っている NPO と交流した。
- 日時 通年
- ・場所 神奈川県青少年センター及び県民センター
- · 従事者員数 5 名
- ・対象者 若者とその親を支援するあらゆる団体及び個人 5団体と県行政4課 72名